

成人風しん抗体検査・予防接種のお知らせ

30歳代から50歳代の男性の風しんの流行を受けて、下記の対象者の方に、風しん抗体検査を実施し、検査の結果、抗体価の低い場合は定期予防接種をしています。

対象の方には4月にクーポン券をお届けしていますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により全国的にも抗体検査を控える方が多いようです。周りに感染させないために、また自身が感染して重症化しないため、まずは風しんの抵抗力を確認する抗体検査を受けましょう。

【対象者】

市内に住民登録がある、昭和**37**年**4**月**2**日から昭和**54**年**4**月**1**日生まれの**男性**

【接種期間】

令和4年3月31日まで（クーポン券の有効期限）
※クーポン券を紛失した方は下記までお問い合わせください

【問い合わせ先】

健康増進課（☎82・3692 / IP ☎88・9087）



Cooking

～野菜たっぷりクッキングコラム～
節分



節分は豆まきの風習で知られるように、節分の夜にまく豆は大豆です。この日の豆を福豆といい、煎り大豆にして、この夜、年齢よりひとつ多くの豆を食べて厄除けとします。

節分の翌日は立春であり、冬から春になる折り目、つまり節の日となります。昔は立春、立夏、立秋、立冬の前日はいずれも節分であり、旧暦で年の始まりにあたる立

春の前日に特に祝ったことから、この季節の行事のみが残っています。

大和高原東部山間では“ほうらく”で煎った大豆をお話袋（おはなしぶくろ・木綿の布製の小袋）に詰め、柊の小枝に添えて氏神さんへ供えてお参りをします。この豆を持ち帰り、厄除けに家中でそれぞれの年の数を数えて食べます。

（出展：大和の食文化 富岡典子著より抜粋）

～食生活改善推進員より一言～

わが家では、節分の夜の夜、恵方巻を食べ、孫たちと一緒に豆まきをします。玄関を開けて外にむけて豆をまき、その後、年の数だけ豆を食べます。このような行事を一緒にすることで昔からの習わしを子どもや孫たちに伝えていけたらと思います。



松本副会長



保健センターからの おしらせです！

☎ 中央保健センター（室生福祉保健交流センター内）
☎ 92・5220 / IP ☎ 88・9175

乳幼児健診

対象地域	内容	実施日	対象者	場所	開始時間
大宇陀 菟田野	4～5か月児健康診査	16日（火）	令和2年9月～11月生まれの児	大宇陀保健センター	時間を分けて実施 ※個別に案内します
	10～11か月児健康診査		令和2年3月～5月生まれの児		
	3歳児健康診査	18日（木）	平成29年6月～8月生まれの児		
榛原・室生	2歳児健康診査	17日（水）	平成30年11月～平成31年1月生まれの児	中央保健センター	
	4～5か月児健康診査	24日（水）	令和2年9月～11月生まれの児		

事業の中止について

～新型コロナウイルス感染予防のため～

【中止事業】健康カレンダー掲載分も同様

○予防接種説明会 2月2日（火）
【対象：令和2年12月生まれの乳児の保護者】

○ひよこクラス（育児教室）
2月9日（火）・15日（月）・25日（木）
【対象：令和2年10月～12月生まれの乳児の保護者】

お知らせ

なかま会のご案内

【日時】2月15日（月）午後1時～3時

【場所】榛原保健センター

【内容】○レジンでハンドメイド♪
○情報交換

【持ち物】材料代 500円程度

【対象】精神保健福祉手帳を持っている
統合失調症の方

【申し込み】☎へ

がん検診・特定健診 受け忘れていませんか？

令和2年度の医療機関で受ける検診は2月末まで受診できます。検診の申し込みがまだの方は、至急☎に申し込みを！すでに申し込まれた方は忘れずお受けください。

保健センター業務の一部移転について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間、中央保健センター業務の一部を大宇陀保健センターで分散して実施します。

【移転開始日・期間】2月1日から当面の間

【大宇陀保健センターでの主な業務】

- ①妊娠・出産・子育てに関わる健康診査や相談等の業務
- ②高齢者・成人風しん以外の定期予防接種に関わる業務
- ③大宇陀・菟田野地域の健康に関する相談業務

【連絡先】大宇陀拾生 250-2

☎ 83・2255 / IP ☎ 88・9113

